

スポカラ

SPO COLOR

信州のスポーツを応援するフリーマガジン

無料 TAKE FREE

2024
vol.119

4月

毎月1日発行

特集 ブラインドサッカー

平林 太一

視覚以外でとらえる世界
ブラインドサッカーの頂へ

今季もみんなで松本山雅を応援しよう!

サポーターの後押しでJ2昇格へ

アルプスリトルリーグ・豊科チーム

北アルプスの麓に新たな芽吹き 考えて行動して成長を

明善サッカースポーツ少年団

「頑張る力」を引き出して いきいきとサッカーを楽しむ

NPO 総合体操クラブ Wing 基礎クラス体験会

仲間とともに 楽しく真剣に新体操を

松商学園スポーツチャレンジDAY

小学生にスポーツ体験を 笑顔で触れ合い交流深める

松本大学 卒業生インタビュー

画一的ではなく、一人ひとりに合わせた健康プランを

内藤ロジテック

カジュアルで新しい「Baseball5」の先駆者に

STUDIO SUNCLUB

安曇野にスポーツスタジオOPEN! 動けるからだで明るい毎日を

信州ブレイブウォリアーズ

熱い戦いを繰り広げる ウォリアーズに注目!!

山本楓己選手に独占インタビュー

松本山雅FC

もどかしさ募る序盤戦 真の「強さ」を求めて

AC長野パルセイロ

J3開幕 AC長野、収穫と課題を手に初勝利へ





小学生にスポーツ体験を 笑顔で触れ合い交流深める 松商学園スポーツチャレンジ DAY



松商学園高校は3月9日、スポーツ体験会「松商学園スポーツチャレンジDAY」を初めて開いた。バスケットボール、バレーボール、野球のほか、ウエイトリフティングや柔道といった体験機会が少ない競技種目も実施。応募で集まった35人の小学生たちが、さまざまなスポーツを体験した。

松商学園は昨年から「スポーツフェスティバル」と称してスポーツへの関心を高める取り組みを始めており、学内向けに講演会やエクササイズ体験、硬式野球部やサッカー部の招待試合を行ってきた。第2回となる今回は学外にも視野も広げ、小学生を招いてのスポーツ体験会を開催した。学内スポーツセンターとして企画に携わった金井洋貴教諭は「子どもたちにスポーツの魅力を感じてもらいたいし、高校生たちにもスポーツを始めた頃の気持ちを思い出してもらえたら」と説明する。

開会式では吹奏楽部が歓迎の演奏を披露。その後は「ボール運動」「カラダづくり運動」



「柔道体験」「屋外ボール運動」の4つのプログラムを繰り広げた。進行は各競技の運動部が担当し、顧問の主導で部員たちが小学生に手本のプレーを示したり、やり方を指導したりとサポート役を務めた。最初は互いに緊張しながらの触れ合いだったが、だんだんと打ち解け合いながら笑顔を交わっていた。

バスケットボールやバレーボール、野球といった競技に加え、「カラダづくり運動」「柔道体験」ではウエイトリフティングと柔道を体験。小学生たちは各部員のサポートを受けながらバーベルスクワットやジャーク、背負い投げにチャレンジした。友だち同士で参加した鈴木愛大さんと今津久智くんは、初めて触れたバーベルに「最初は重くて不安だったけど、意外といけた」と胸を張り、「楽しかった」と声をそろえた。「いろんなスポーツを教えてもらえるなら」という母の勧めで参加した角田紘基くんは、初めての柔道にも臆さず美しい一本背負いを決めていた。

会場内外の設営や受付、来場者の誘導などもすべて各部員が担当。メインスタッフとしてイベント全体に目を配っていた女子バスケットボール部マネージャーの2人は「小さい子たちが笑顔で楽しそうだと自分たちもうれしい」と喜び、「こうした交流は貴重だと思うし、良い経験ができた」と話した。

翌日10日にはイベントの一環として、東京都の堀越高校サッカー部を招いて交流試合を開催。在校生など100人以上が観戦する中、熱気のこもった試合が行われた。

取材／佐藤春香